



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル

Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 清水清一 幹事: 塩尻明夫 会報広報委員長: 松永 修

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか . みんなに公平か

. 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1134回 例会 2013年(平成25年)11月11日

(ロータリー財団月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 平山 明彦 SAA)

- ロ - タリ - ソング 「枯葉」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 11月お誕生月会員お祝い
- 卓 話 「健康のための音楽療法」 松永 修 会員
- 理事会 4階 「藤の間」13:40~14:40

前回(10月28日)例会記録

プログレス 中村 一 副SAA

1. 来客紹介 岡本 茂 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0 地区内: 5名 合計: 5名

・もみじ

・枯葉

・マイウエイ

2. 会長の時間 清水 清一 会長



先日、私は会員の方より、一つの意見を頂きました。それは新しく入会された方、今後入会されてく方に対し、本当に入会して良かったと感じて頂けるような魅力のあるクラブ作りが必要である。このクラブが持続的に活動していく為にもこれからのクラブを担う若い世代の方々にも入会して頂けるような、一層のアピールが必要ではないか、とのご意見でありました。私もまったく同感であります。

私が入会した時は、まず自分を覚えてもらう為、会員の方々の名前を覚えることで精いっぱい、ロータリーの活動などまったく分からずなんとなく過ごしていた様に思います。

ただ大嶋会員とは同時に入会しましたので、心強く感じたことを思い出します。奉仕活動についても委員長になって初めて勉強する程度でしたのでなかなか活動を理解できていなかったと思います。

私はクラブの魅力はクラブ全員が活動することによりその達成感と満足感にあると思います。新入会員がこの様な思いを少しでも早く感じてもらう為にこれらを指導する人が必要だと感じ、今年度クラブ研修リーダーを任命させて頂きました。その役割は前にも述べさせてもらいました様に新会員の為の一貫したオリエンテーションの実施や、現在の会員の為に継続的教育の機会を作ることやクラブでの指導者の育成を目指したプログラムの実行等であります。

魅力あるクラブとは会員全員が作り出すものであり、その活動の中こそ親睦が生まれ、その親睦の中に素晴らしいコミュニケーションが育まれていくことが入会して良かったと感じられるクラブだと思います。

3. 幹事報告 塩尻 明夫 幹事

本日13:40～6階藤の間におきまして、指名委員会がございます。関係各位の方はご参集をお願いいたします。

今週末の11月2日に予定されておりますシンガポールRCの懇親会ですが、奥様、ご家族の方が参加される方がございましたらお知らせください。

4. 委員会報告

親睦委員会 新川 晃生 委員長

本日は皆様のメールボックスに、12月9日のクリスマス家族懇親会の出欠表とオークション出品物提供のお願いのご案内を入れております。どうか多くの皆様からの出品をお願いいたします。

青少年奉仕委員会 岡本 真太郎 委員長

本日は皆様のメールボックスに、毎年恒例の開平小学校の社会学習のための小学生受入れ可能な企業様募集のご案内を入れております。日にちは12月11日(水)です。時間はおそらく午前中に予定させていただくことになると思いますが、決まり次第ご連絡させていただきます。

5. ニコニコ箱報告 小島 常男 会員

片岡 会員 本日卓話です。よろしくお願いします。

斧原 会員 21日職場見学のクレパス、お世話様でした。

小島 会員 朝から堀会員の経済解説をTVで見ても勉強になりました。

渡辺、清水、堀、大嶋、岡本(真)、北野、小山、松谷、杉浦、宮原、俣野、今泉、藤野、新川、栗原、高階、武田、各会員 芸術の秋 読書週間です。

6. 出席報告 中村 一 副S A A

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席員数 30名 出席率 81%

第1130回(9月30日) 修正出席率 87%

7. 委員会卓話

ロータリー規定情報研修委員会 片岡 清夫 委員長



今日は二つの事についてお話しさせていただきます。

一点は9月に行われました「クラブ研修リーダーセミナー」について、もう一点は研修について私の感じている事をお話しさせていただきます。

- (1) まず9月に行われました第1回クラブ研修リーダーセミナーについてご報告します。今回のセミナーは、全体テーマとして各クラブで研修活動を効果的に進める為に参考となる具体的な事例を中心に行われました。その中で3つの事例研究の報告がありました。

セッション 「効果的な新入会員研修のあり方」

- 1) 大阪西南RC 98名

研修委員会、内規を作っている。年次別に研修項目を作り研修している。1年以内の退会が多い。(あまりロータリーの事が分からない時点で) ロータリーの事を出来るだけ早く理解してもらう為、例会だけでなく例えばクラブ 協議会等に紹介会員も同席して出席してもらう事もやっている。

- 2) 東大阪RC 「和を尊ぶ」43年目のクラブ。1990年(61名)→2013年(33名)

時々例会終了後、30分研修時間を取り研修している。またベテラン会員と新入会員での懇談会を実施し、きめ細かいフォローをしている。

セッション 「効果的な一般会員研修のあり方」

大阪北RC 「我がクラブの研修活動」196名 3年間で40%位メンバーが替わっている。

いかにしてロータリーを長く楽しんでもらうか？同好会への参加、行事への誘い。

年3回ベテラン会長経験者からお話をいただき、その後飲み会。

セッション 「クラブ研修リーダーの位置づけと役割」

大阪御堂筋本町RC 「クラブ合併と研修」

御堂筋RC、本町RC 64名→35名 70名→26名 35名+26名=61名でスタート

ここ数年、増強が思わしくなく資金面で苦勞していた。横山ガバナーの勧めもあり合併を進める事に。理事会で合併を積極的に検討。準備委員会を設立し検討を加える。実行委員会(月1回合同例会)。合併して資金面で楽になった。活発な奉仕活動が出来るようになった。もともとこの両クラブは、ロータリーアクト、青少年交換

海外クラブとの交流など奉仕活動に熱心であり合併効果は大きかったと思います。

(2) 研修について私見

当たり前の事かも知れませんが、ロータリーに入って良かったと感じられるロータリアンで構成されるクラブ作りに努める事が研修そのものだと思います。

人によってロータリーに入って良かったと感じられる点は違うと思いますが、私は色々な方とお知り合いにならせて頂き、大変勉強になっております。

仕事面においてもお力添えを頂いている方もおられます。奉仕活動においては、まだまだお役に立てる事が少なく反省しております。いずれにしても感謝は尽きません。

私の希望は入会された方々が出来るだけ早く船場RCに入って良かったと感じて頂く事です。その為には新入会員の方々に出来るだけ早く色々な委員会等の責任ある立場に立って頂き、具体的な仕事をして頂くこと、或いはクラブ協議会に出席して全体像を把握して頂くこと、魅力あるクラブ作りに参加して頂く事が大切だと思います。そして我々ベテラン、中堅会員の務めは、入会の浅い方々と一緒になって魅力あるクラブ作りに力を注ぐ事だと思います。いずれにし

ても当クラブが、魅力あるクラブでないと退会者も出てくるでしょうし、これから入会者を説得する場合、或いは入会を考える人達にとってもインセンティブにはならないと思います。我々ベテランそして中堅のメンバーの使命は、船場ロータリークラブを魅力あるクラブに今まで以上になれる様に尽力する事だと思います。

以上今日は、先日行われましたR1 2660地区第1回クラブ研修リーダーセミナーについて、その後研修について私の勝手ながら感じている所をお話しさせて頂きました。

色々生意気な事を申し上げましたが、私もメンバーの一人として、これからもクラブの為ベストを尽くして参りますので、よろしくお願い申し上げます。

そして1つお知らせを申し上げます。

来年の3月10日(月)の夜、恒例となっております親クラブである心斎橋RC様と合同で規定情報研修の懇談会を18時から大阪ガスビル食堂で行いますので、よろしくお願い申し上げます。

会員増強委員会 中村 一 委員長



平素は会員増強にご協力頂き誠に有難うございます。

さて、先ずは本年6月1日に開催されました「会員拡大増強セミナー」についてご報告申し上げます。

このセミナーでは国内外の会員の推移、2660地区内の各クラブの増強に関するアンケート結果と現状などの報告と分析発表がありました。地区としては、退会防止策やSAKKUJ作戦の推進、女性会員の拡大などの提案をしておりますが、特効薬的なアイデアはなく、また、各クラブの運営方針も異なることから、結論としては、各クラブ単位で努力するということでこのセミナーは終了しました。

当クラブでは、会長方針で会員増強は重要な課題として掲げられ、当委員会では、先ずは女性会員の増強に重点を置くことで進めたいと考えております。女性会員の实態は2011年で世界平均(17.7%)日本平均(5.0%)2750地区(東京、9.1%、1位)2660地区(大阪、5.7%、全国11地区で4位)となっており、今後も女性の社会進出増大と地位向上が進むことも考えますと、女性への勧誘を強く進めることが純増には不可欠と思います。

具体的には12月1日と4月に各1名の女性会員の入会を見込んでおり、これをきっかけとして、当クラブとしては50名の会員を目指す(50名を目指す意味は、クラブ運営上＝例会場確保、事務局維持、会員の経済的負担増加阻止など)にあたり、早期に会員構成を男性(入会と退会が均衡し大幅な純増が今後も見込めない可能性がある)40名以上＋女性10名を目標とします。

また、初の女性会員入会が現実となった際には、孤立させないこと、また、ロータリーや当クラブの運営などわからないことを積極的にサポートすべく、当委員会メンバーを中心にフォローする予定です。

今後も引き続き、男・女会員候補の勧誘、退会防止につながる会員相互の配慮、新入女性会員へのサポートに皆様のご協力を、宜しくお願い申し上げます。

次回11月18日(月)例会予定

・委員会卓話 ロータリー財団 渡辺 忠之 委員長